

編集後記

2006年冬季オリンピック大会がイタリア・トリノで開催される時期となりました。本誌2月号・3月号は環境特集とし、2月号は大気汚染防止・軽減をキーワードとしました。特集内容は、行政側からの排ガス新法、メーカーの対応、ユーザの対応、各企業の対応などについての報文を纏めました。

近年、台風・ハリケーンの発生が多く、昨年、年末から長期化した大寒波、大雪などの気象は、地球温暖化の影響なのでしょう。

既に、温暖化防止対策には、ごみの減量、家庭や企業からのCO₂削減、資源の再利用、太陽発電利用、風力発電利用、環境配慮型製品など種々行われていますが、この異常気象は、まだ対策が不十分だという自然界からの反発でしょうか。

過日、日本建設機械化協会の近くにある「全国地球温暖化防止活動推進センター」を発見し、初めて立寄りしました。内部は、温暖化に関する

図書、パンフレット、クイズ（パネル展示）があり、子供達（大人たち？）への環境教育も行えるようになっていました。実は、情報収集という名目もありましたが、眼からウロコが落ちるような印象を受け、地球温暖化に対する認識を新たにしました。皆さん一度、行かれることをお勧めします。

巻頭言で「環境問題は世代を超えた問題だ」「環境維持にはコストがかかる」など重要な点が言及されています。

大人である我々が環境に何をしなければならぬのか、真摯に取り組まないと大変なことになると感じました。「現在できることにベストを尽くせ」と叱咤激励にも聞こえます。まずは我が家から、確実なゴミの分別と省エネルギー（CO₂削減）に努めようと考えています。

最後に、ご多忙中にもかかわらず、ご執筆頂いた著者の皆様に厚くお礼申し上げます。また、会員の皆様ならびに読者の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

（嶋津・梅本・夏原・松本）

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

村松 敏光

編集委員

清水 純	国土交通省
西園 勝秀	国土交通省
照井 敏弘	農林水産省
夏原 博隆	鉄道・運輸機構
岩本 弘之	中日本高速道路
新野 孝紀	首都高速道路
坂本 光重	本州四国連絡高速道路
平子 啓二	水資源機構
吉村 豊	電源開発
松本 敏雄	鹿島
和田 一知	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
嶋津日出光	コベルコ建機
金津 守	コマツ
山崎 忍	清水建設
村上 誠	新キャタピラー三菱
星野 春夫	竹中工務店
銅冶 祐司	東亜建設工業
中山 努	西松建設
森本 秀敏	日本国土開発
芥藤 徹	NIPPO
梅本 慶三	ハザマ
三柳 直毅	日立建機
岡本 直樹	山崎建設
庄中 憲	施工技術総合研究所

3月号「環境特集—環境改善（水質浄化・土壌浄化）」予告

- ・水質/土壌浄化の関係法令
- ・ゴミ処分場の汚泥対策
- ・モバイル型土壌洗浄プラントによる汚染土壌浄化
- ・「海の緑化」—新しい磯焼け改善技術の開発—
- ・ソイルセパレータ工法トータルシステム

No.672 「建設の施工企画」 2006年2月号

〔定価〕1部840円（本体800円）
年間購読料9,000円

平成18年2月20日印刷

平成18年2月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 小野 和日児

印刷所 株式会社技報堂

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部 〒950-0965 新潟市新光町 6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部 〒760-0066 高松市福園町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-8-20	電話 (092) 741-9380